

2017 年のスマホゲーム市場を、1 万人超のユーザー調査をもとに紐解く！

『スマホゲームユーザー分析 2018』発売

「どうぶつの森 ポケットキャンプ」の登場で、10 代のスマホゲームユーザーが増加。

株式会社Gzブレインは、調査レポート『スマホゲームユーザー分析 2018』を 2018 年 1 月 31 日に発売します。本レポートは、弊社が運営するユーザーリサーチシステム『eb-i』を用いて、全国 47 都道府県在住の男女 5～69 歳のスマホゲームユーザーを対象に、週単位で調査を実施。スマホゲームのプレイ動向やユーザー属性について、さまざまな分析結果を詳しく収録しています。

2017 年も数多くのタイトルがリリースされたスマホゲーム市場。本書では、課金額やダウンロード数はもちろん、スマホゲームのプレイ時間ランキング、年代別接触者数ランキング、スマホゲームユーザーのエンタメ嗜好分析といった、ユーザー調査ならではのデータを多数掲載。様々な角度から市場動向を読み解くための 1 冊となっています。

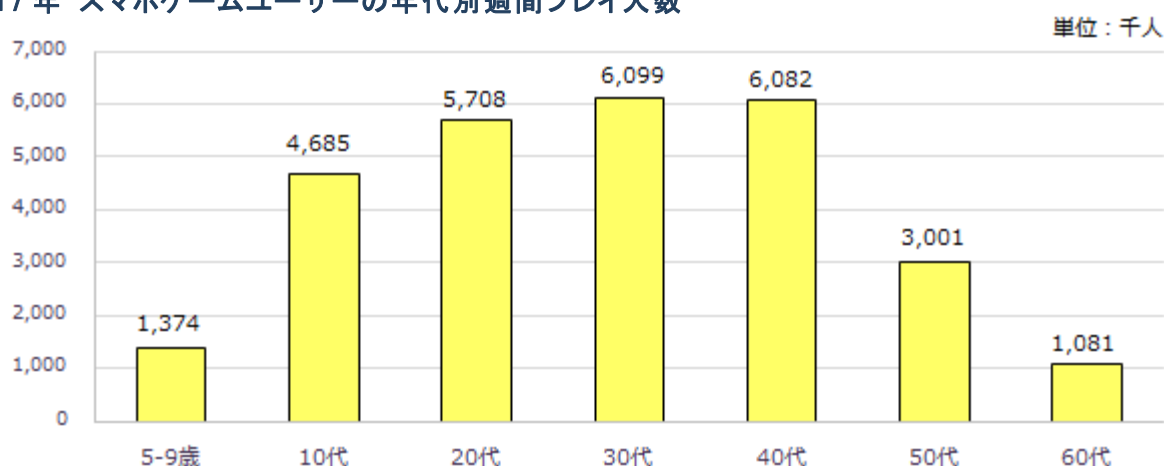
【掲載データの一例】

スマホゲームの週間プレイ人数は約 2800 万人！2017 年は、10 代ユーザーの増加が目立つ結果に。

2017 年における、スマホゲームユーザーの週間プレイ人数※は全体で 2803 万人に達し、前年と比較すると 5.4%の増加となりました。そのうち、男性は 1443 万人、女性は 1360 万人で、男女比はほぼ同率です。

また、スマホゲームユーザーを年代別に見ると 30 代・40 代が横並びで多いことがわかります。そのほかの年代では、10 代のユーザーが前年比 8.3%増の 469 万人となり、年代別の週間プレイ人数の中で、最も拡大した年代となりました。2017 年 11 月の「どうぶつの森 ポケットキャンプ」配信が、10 代ユーザー増加の影響のひとつであると推測されます。

■2017 年 スマホゲームユーザーの年代別週間プレイ人数



集計期間：2017 年 1 月 2 日～2017 年 12 月 17 日

出典：eb-i(Gzブレイン)

※週間プレイ人数・・・2017 年 1 月～12 月における、週間スマホゲームプレイ人数(ユニークユーザー)の年平均値。

【eb-i とは】

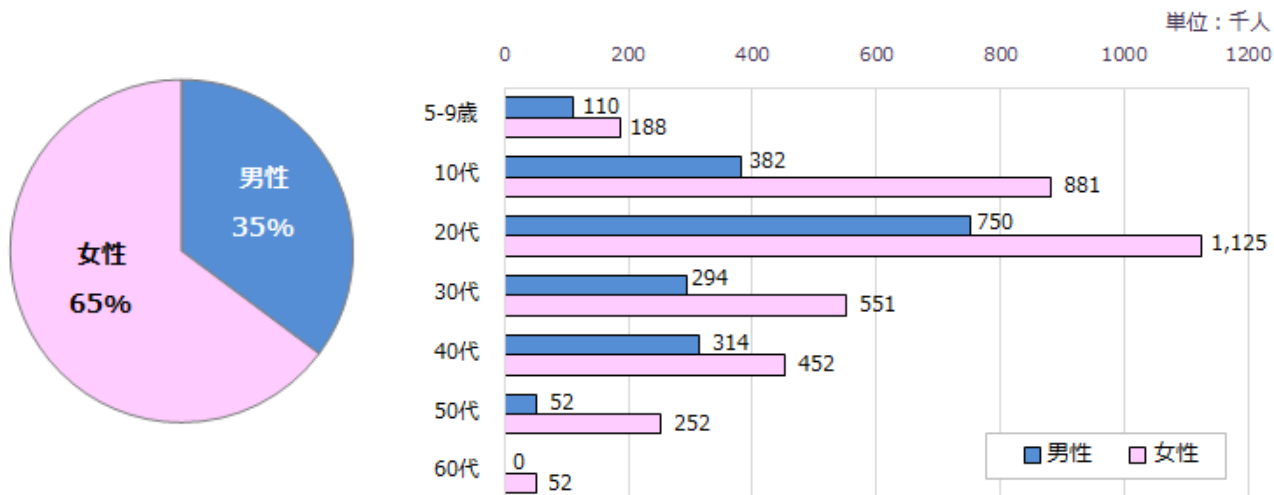
『eb-i(Entertainment Business Insight)』は、株式会社Gzブレインが週単位で継続して行っている、エンターテインメント分野の消費動向調査です。保有する国内 25 万人パネルから、全国 47 都道府県の 5～69 歳(14 歳以下は保護者の代理回答)の男女 1 万人超のモニターを対象に、週次で Web 調査を実施し、エンターテインメント分野の実態を調査・分析しています。

URL: <http://www.f-ism.net/>

「どうぶつの森 ポケットキャンプ」、DS、3DS 世代を取り込み、10～20 代の女性を中心にヒット！

「どうぶつの森 ポケットキャンプ」をプレイしているユーザーの実態について調査をしたところ、同ユーザーの65%が女性であることがわかりました。年代別では10代・20代の比率が圧倒的に高くなっています。コンシューマー向けソフトの「おいでよ どうぶつの森」(2005年11月23日発売/DS)や、「とびだせ どうぶつの森」(2012年11月8日発売/3DS)をプレイしていた世代が、スマートフォンを所有するようになり、「どうぶつの森 ポケットキャンプ」の配信によって、スマホでも「どうぶつの森」を遊ぶようになったことが伺えます。

■「どうぶつの森 ポケットキャンプ」プレイユーザー男女比率/年代別比率



集計日：2017年11月27日、出典：eb-i(Gzブレイン)

2017年も引き続き好調の「ポケモンGO」や「LINE:ディズニー ツムツム」！性別によって異なる特徴も。

2017年週当たり※における、スマホゲームのプレイ人数について男女別に調査をしました。男性のランキングで首位となったのは、「ポケモンGO」です。そのほか、6位に「実況パワフルプロ野球」、9位に「アイドルマスター シンデレラガールズ スターライトステージ」といった、スポーツ系やリズムゲームがランクインしていることが特徴的です。

一方、女性では「LINE:ディズニー ツムツム」が1位となりました。同タイトルは、2014年1月の配信から4年、今もなお女性を中心に根強い人気を集めています。そのほかにも、「ディズニー ツムツムランド」や「LINE ポコポコ」など、女性のTOP10では男性と比べてパズルゲームの占める割合が高く、6位の「ねこあつめ」を含め、女性は短時間で気軽に遊べるゲームを好む傾向が見られます。

■2017年 男女別 スマホゲームプレイ人数ランキング(週あたり)

| 男性 | | 女性 | |
|-----|-------------------------------|-----|-----------------|
| 順位 | タイトル | 順位 | タイトル |
| 1位 | ポケモンGO | 1位 | LINE:ディズニー ツムツム |
| 2位 | LINE:ディズニー ツムツム | 2位 | どうぶつの森 ポケットキャンプ |
| 3位 | パズル&ドラゴンズ | 3位 | ポケモンGO |
| 4位 | モンスターストライク | 4位 | ディズニー ツムツムランド |
| 5位 | どうぶつの森 ポケットキャンプ | 5位 | LINE ポコポコ |
| 6位 | 実況パワフルプロ野球 | 6位 | ねこあつめ |
| 7位 | ディズニー ツムツムランド | 7位 | キャンディークラッシュソーダ |
| 8位 | LINE ポコポコ | 8位 | パズル&ドラゴンズ |
| 9位 | アイドルマスター シンデレラガールズ スターライトステージ | 9位 | キャンディークラッシュ |
| 10位 | 妖怪ウォッチ ふにふに | 10位 | LINE バブル2 |

集計期間：2016年12月26日～2017年12月31日

※週当たりプレイ人数の計算方法・・・年間の延べプレイ人数÷集計週数

出典：eb-i(Gzブレイン)

本リリースのデータを記事にて引用される場合は、必ず出典をご明記いただきますようお願いいたします。

◆『スマホゲームユーザー分析 2018 1万人調査で紐解くアプリ・プロフィール』概要

発行:株式会社Gzブレイン マーケティングセクション

発売日:2018年1月31日

価格:36,000円+税

総頁数:PDF(CD-ROM)351頁

商品紹介サイト:

<https://www.f-ism.net/report/appuser2018.html>



▲『スマホゲームユーザー分析 2018』表紙

<目次>

1. 本レポートについて
2. 2017年 ゲームアプリ市場総括
 - I. サマリー
 - II. トピックス「どうぶつの森 ポケットキャンプ」/中国産アプリ/eスポーツとアプリ/コラボアニメ IP
3. 市場概況
 - I. 基礎データ
 - II. プレイ時間分析
 - III. 課金ユーザー分析
 - IV. 接触エンタメ
4. 年間ゲームアプリランキング
 - I. プレイ時間ランキング
 - II. ダウンロード数ランキング
 - III. 課金額ランキング
 - IV. 課金額ランキング 月次版
 - V. 男女別プレイ人数ランキング
 - VI. 年代別プレイ人数ランキング(5-9歳/10代/20代/30代/40代/50代/60代)
 - VII. クラスタ別プレイ人数ランキング(ライト/ミドル/ヘビー)
 - VIII. エンタメジャンル別嗜好ランキング(ゲーム/アニメ/映画/ドラマ/バラエティ)
5. 主要ゲームのユーザー詳細分析
 - I. タイトル基礎データ
 - II. プレイ状況推移
 - III. クラスタ分析
 - IV. プレイ本数別分析
 - V. 課金ユーザー分析
 - VI. エンターテインメント接触分析

※『スマホゲームユーザー分析 2018』は、オンラインショッピングサイト「ebten」で購入可能です。

<ebten 内購入ページ> <http://ebten.jp/p/7015018013101/>

☆ 刊行記念キャンペーン ☆

2018年2月末までの期間内に『スマホゲームユーザー分析 2018』をご注文の方は、
[36,000円+税]より **10%OFF** の 32,400円+税で、お得にご購入いただけます。

詳細は、商品紹介サイトをご確認ください。

※受付期間:2018年2月28日(水)お申し込み分まで

◇株式会社Gzブレイン(ジーズブレイン)について



株式会社Gzブレイン(代表取締役社長:浜村 弘一)は2017年7月3日、カドカワ株式会社の100%子会社として設立。『ファミ通』や『B's-LOG』ブランドをはじめとする、様々なゲームメディア・サービスの企画・制作・編集・運営を行っています。情報誌や書籍の出版だけでなく、Webメディアやイベントの企画・運営、ゲーム動画・映像配信やコンテンツ制作、ゲームマーケティング事業など、あらゆる角度からゲームの面白さを伝える事業を展開しています。

公式サイト URL: <http://gzbrain.jp>